

いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ通信（平成27年2月1日号）

【今号の内容】

- セミナー・トークセッション「働きながらの子育てってステキ！」
- 女性の活躍推進セミナー「企業成長のカギは、“輝く女性”と“ワーク・ライフ・バランス”」
- 「今日からできる仕事と介護の両立支援 実践セミナー」
- 「肝疾患コーディネーター養成研修会」を開催します
- 「仕事と育児カムバック支援サイト」がオープンしました
- 「イクメンマーク」「イクメン川柳」の入賞作品が決定しました
- 平成27年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ募集
- 結婚・妊娠・出産・子育てに関する調査結果
- イクメンプロジェクト「男性も育児ができる企業の取組」
- 過労死等防止対策シンポジウムの開催結果
- 「がん対策に関する世論調査」の結果
- より良い人材確保のために求人条件の見直しや「魅力ある職場づくり」に取り組みませんか？
- 「まちキュンご当地婚姻届」を作成しました

---

セミナー・トークセッション「働きながらの子育てってステキ！」

---

県(こども政策課)では、学生や社会人、妊娠中や子育て中の方などに、結婚、妊娠・出産、子育てのテーマについて当事者の視点で考えてもらい、今後の本県の支援のあり方について御意見をいただくとともに、県民が結婚や子育てのすばらしさを実感しながら、社会全体で家族を持つことの意義や幸福感を共感しあえるような気運の醸成を図ることを目的に、「とちぎ+1(プラスワン)プロジェクトと」して、セミナー等を開催します。

第2回では、「働きながらの子育てってステキ！」をテーマとして、セミナー・トークセッションを開催します。(詳細は、県ホームページを御覧ください。)

- 1 日時：平成27年2月1日(日) 13:30～15:45
- 2 場所：宇都宮東武ホテルグランデ
- 3 メインパネリスト：
  - ・とちぎ未来大使 ダイアモンド☆ユカイさん
  - ・ホクレンスポーツアンバサダー 赤羽有紀子さん

- ・(株)東武宇都宮百貨店 竹澤順子さん
  - ・コーディネーター 工藤敬子さん
- 4 申込期限：平成27年1月31日(土)
  - 5 定員：300名

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e06/plusone2.html>

---

## 女性の活躍推進セミナー「企業成長のカギは、“輝く女性”と“ワーク・ライフ・バランス”」

---

消費者のニーズや働く方の価値観が多様化している今日、企業経営においては、女性をはじめとする多様な人材を確保・育成し、個性や能力を最大限に引き出していくことが求められています。

内閣府では、日本商工会議所と共催で「企業成長のカギは、“輝く女性”と“ワーク・ライフ・バランス”」をテーマとして、女性の活躍推進セミナーを開催いたします。

- 1 日時：平成27年2月27日(金) 14:00～16:40
- 2 場所：J Pタワーホール&カンファレンス4階  
ホール3  
(東京都千代田区丸の内二丁目7番2号)
- 3 内容
  - (1) 基調講演  
「ダイバーシティが成長のキーワード」  
(株)イー・ウーマン代表取締役社長  
佐々木 かをり 氏
  - (2) 事例報告  
(有)ゼムケンサービス/ソラシド エア  
(スカイネットアジア航空株式会社)
- 4 申込期限：平成27年2月20日(金)

<http://www.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>

---

## 「今日からできる仕事と介護の両立支援 実践セミナー」

---

現在、働きながら介護をしている従業員は約240万人とも言われ、年間約10万人が介護を理由に離職していま

す。

団塊世代が今後70歳代に突入することを考えると、今後その数は増えていくことが予想されます。

多くの企業においては、この事実が、会社の経営に支障をきたすことに気づきながらも、具体的な対応策を見出せない状況です。

厚生労働省では、委託事業して「今日からできる仕事と介護の両立支援 実践セミナー」を開催します。

本セミナーでは、“従業員介護離職を予防するための仕事と介護の両立支援策”に取り組んだ100社の事例から見えた両立支援のポイントを御紹介します。

- 1 日時：平成27年2月17日(火) 13:30～16:30
- 2 場所：東京ウィメンズプラザ（ホール）  
（東京都渋谷区神宮前5-53-67）
- 3 講師：中央大学ビジネススクール  
大学院戦略経営研究科  
教授 佐藤 博樹 氏

#### 4 内容

- (1) 基調講演  
「100社の実践からみえた仕事と介護の両立支援のポイント」
- (2) 企業の実践事例発表（3社）
- (3) パネルディスカッション

<https://www.wiwiw.com/g/lite/2015symposium.html>

---

「肝疾患コーディネーター養成研修会」を開催します

---

肝炎は、国内最大級の感染症で、適切な治療を行わないまま放置すると肝硬変・肝がん等重篤な病態へと進行するおそれのある疾患です。そのため、早期発見・早期治療が最大の課題となっておりますが、我が国の潜在的な肝炎ウイルスキャリアは多いと言われており、栃木県内においても肝炎ウイルスキャリアであることを知らず、適切な治療を受けていない方が多く存在していると考えております。

このため、県(健康増進課)では、肝炎ウイルス検査の受検勧奨や検査陽性者を適切な治療へと導くためのアドバイスを行うとともに、肝疾患患者やその家族の相談を受けることができる専門知識を持つ「肝疾患コーディネーター」を養成するため、肝疾患コーディネ

一ター養成研修会を開催いたします。  
是非、御参加ください。

- 1 日時：平成27年2月14日(土) 10:00～17:00
- 2 場所：宇都宮市文化会館 第1会議室(3階)
- 3 主な内容
  - (1) 講義
    - ・ B型肝炎の病態と治療
    - ・ C型肝炎の病態と治療
    - ・ ウイルス性肝炎以外の肝疾患
    - ・ 肝硬変の治療と生活指導
    - ・ 肝臓の診断と治療
    - ・ 栃木県における肝疾患対策、肝炎医療費助成制度
  - (2) 認定試験
- 4 対象者：民間企業における健康管理担当者 など
- 5 募集：先着順、100名まで
- 6 申込期限：平成27年1月30日(金)  
(誠に勝手ながら締切間近のため、申込みはお早めをお願いします。)
- 7 その他
  - ・ 講義形式の研修になります。
  - ・ 研修の最後に認定試験を行い、合格者には認定証を授与します。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f06/work/fukushi/worklifebalance.html>

---

「仕事と育児カムバック支援サイト」がオープンしました

---

厚生労働省では、育児休業からの円滑な職場復帰を目指す方や、出産や育児を理由に一旦離職したあと、仕事と育児を両立しながら再就職したい方を支援するために、「仕事と育児カムバック支援サイト」を開設しました。

【コンテンツのご案内】

- 育児休業の取得・復帰に役立つ情報の提供
- 再就職のためのセミナー・イベントのお知らせ
- 地域の再就職情報・保育所情報などの検索
- 育児休業の取得・復帰や再就職を経験された方の体験談やパートナー・子供たちからのメッセージ集

- よくある質問コーナー
- メールでの相談対応
- 育児休業からの職場復帰や、再就職を希望する方が交流できる掲示板

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000070286.html>

---

「イクメンマーク」「イクメン川柳」の入賞作品が決定しました

---

県(こども政策課)では、男性の育児参加の促進や「イクメン」に対する周囲の理解を深めることを目的に、「イクメンマーク」及び「イクメン川柳」を募集しました。

全国から、イクメンマーク148点、イクメン川柳379点ものすばらしい作品の御応募をいただきました。

厳正な審査の結果、入賞作品を下記のとおり決定いたしました。

子育て中の男性(イクメン)やその上司(イクボス)に御周知ください。

- 1 イクメンマーク  
最優秀賞 1点  
(ホームページを御覧ください。)
- 2 イクメン川柳
  - (1) 最優秀賞 1点  
お迎えで パパの顔見て 猛ダッシュ
  - (2) 優秀賞 1点  
育休の 背を押す社風 やっと吹く
  - (3) 入賞 5点  
ママ友に 闘志を燃やす キャラ弁当  
ママ不在 ネットで検索 おむつ替え  
育児する パパに二度目の 恋をする  
ハハ代わり がんばるパパに 丸2つ  
ママよりも ママ友多い うちのパパ

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e06/h26ikumenmaku-senryuuketei.html>

今後、「イクメンマーク」を活用した男性の育児参加の促進の取組を行っていく予定です。

---

## 平成27年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ募集

---

内閣府では、平成27年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集しています。

あなたの街の女性たちは、いきいきと活躍していますか？

暮らしやすく元気な地域社会をつくるためには女性の活躍・リーダーシップが必要です。

これまで男性目線で考えていたことに発想の転換が生まれ、活力ある地域づくりが期待されます。今こそ女性の活躍を加速するとき！身近な女性の活躍をみんなまで応援しましょう！

- 1 募集テーマ：身近な女性の活躍を地域ぐるみで応援するキャッチフレーズ～女性の力を活かして元気な地域社会をつくるために～
- 2 応募資格：どなたでも応募できます。
- 3 応募期限：平成27年2月28日(土)
- 4 応募方法：詳細は、内閣府ホームページを御覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

---

## 結婚・妊娠・出産・子育てに関する調査結果

---

県(こども政策課)では、結婚・妊娠・出産・子育てに関する調査を実施し、その結果を公表しました。

この調査は、現在あるいは今後解決すべき課題について、県民の結婚・妊娠・出産・子育てに対する意識・要望などを的確に把握し、県政施策の企画・立案及び県政執行上の参考にすること等を目的に実施したものです。

### ■調査内容

- ・結婚・妊娠・出産・子育てについて
- ・未婚者の結婚観
- ・既婚者の結婚観
- ・子育ての状況
- ・行政に望む支援

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e06/enquete2.html>

---

## イクメンプロジェクト「男性も育児ができる企業の取組」

---

社会全体で、男性がもっと積極的に育児に関わることができる一大ムーブメントを巻き起こすべく、プロジェクトを推進している「イクメンプロジェクト」では、男性も育児ができる企業の取組についてホームページに掲載しています。

### ■なぜ企業が取り組むのか？

- 男性が育児参加できる職場環境づくりを進めることの企業にとってのメリットは何ですか。
- 何が男性の育児参加を阻んでいるのでしょうか。
- 男性が育児参加できる職場環境づくりを進めるために、企業はどのような取組をする必要がありますか。

### ■どのように取り組むのか？

- 男性の育児参加を進めるにあたっての課題把握は、具体的にどのような方法で行うのでしょうか。
- 男性の育児参加の必要性についての啓発や両立支援制度の周知は、具体的にどのような方法で進めるのでしょうか。
- 「男性労働者の育児参加計画作成の奨励と職場の支援」は、どのように取り組んだらいいのでしょうか。

[http://ikumen-project.jp/wlb/wlb\\_why.php](http://ikumen-project.jp/wlb/wlb_why.php)

---

## 過労死等防止対策推進シンポジウムの開催結果

---

厚生労働省では、平成26年11月に開催した過労死等防止対策推進シンポジウムの開催結果を掲載しました。

- 1 日時：平成26年11月14日(金) 13:30～15:30
- 2 場所：厚生労働省講堂
- 3 来場者数：395人

#### 4 内容

- (1) 開会挨拶  
塩崎恭久 厚生労働大臣
- (2) 来賓挨拶  
過労死防止基本法制定を目指す超党派議員連盟 世話人代表 馳 浩 衆議院議員
- (3) 基調講演
  - ①講演者：  
過労死弁護団全国連絡会議幹事長  
川人 博 弁護士
  - ②テーマ：過労死の過去と現在
  - ③内容：
    - ア 戦後経済成長と長時間労働システム
    - イ 過労死等防止対策推進法の歴史的意義
    - ウ 健康経営の推進を
    - エ 健康を守るために必要な労働時間の規制を
- (4) 体験談

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000068588.html>

---

#### 「がん対策に関する世論調査」の結果

---

内閣府では、がん対策に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とするため、「がん対策に関する世論調査」を実施し、その結果を公表しました。

#### 【調査項目】

- (1) がんに対する印象・認識について
- (2) がんの予防・早期発見について
- (3) がんの治療法及び病院等に関する情報源や認識について
- (4) 緩和ケアについて
- (5) がん患者と社会とのつながりについて
  - ①がんであることを伝える印象
  - ②仕事と治療等の両立についての認識
    - ア 治療を困難にする最大の要因
- (6) がん登録について
- (7) がんの臨床試験について
- (8) がん対策に関する政府への要望について

<http://survey.gov-online.go.jp/h26/h26-gantaisaku/index.html>

---

より良い人材確保のために求人条件の見直しや「魅力ある職場づくり」に取り組みませんか？

---

厚生労働省、都道府県労働局及びハローワークでは、「より良い人材確保のための求人条件の見直しや『魅力ある職場づくり』」に取り組むためのパンフレットを作成し、公表しました。

**【掲載内容】**

- 求職者が魅力を感じる求人条件を設定しませんか？
- 「魅力ある職場づくり」に取り組んでみませんか？
- 従業員の「正社員転換」を検討してみませんか？
- 従業員の処遇や職場環境の改善を図るための助成金の御案内
  - 中小企業労働環境向上助成金（個別中小企業助成コース）
  - キャリアアップ助成金（正規雇用等転換コース）
- 「魅力ある職場づくり」に活用できるツール・相談支援の御案内
  - 働きやすい・働きがいのある職場づくりサイト
  - 働きやすい・働きがいのある職場づくり事例集
  - 契約社員、パート、派遣社員などのキャリアアップガイド
  - 両立支援ポータルサイト「両立支援のひろば」
  - 働き方・休み方改善コンサルタントによる相談

[http://tochigi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/tochigi-roudoukyoku/topics/taisaku/6\\_2.270121.pdf](http://tochigi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/tochigi-roudoukyoku/topics/taisaku/6_2.270121.pdf)

---

「まちキュンご当地婚姻届」を作成しました

～ いちごの花言葉は「幸せな家庭」！

沢山のいちごがふたりを祝福！！ ～

---

県(こども政策課)では、結婚支援の一環として、株式会社リクルートマーケティングパートナーズが自治体と協働で実施している「まちキュンご当地婚姻届」のダウンロードサービスに参画し、栃木県の「ご当地婚姻届」を作成しました。

デザインは、生産量・販売金額ともに全国1位を誇る「いちご」や栃の葉、おおるりをモチーフにしています。「市町村提出用」と「ふたりの記念用」の2枚1組となっています。「ふたりの記念用」には、とちまるくんが隠れています。

是非、御利用ください。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e06/h26matikyungotoutikonintodoke.html>

<http://www.recruit-mp.co.jp/machi/tochigi/>

#### 【配信停止】

本メールマガジンの配信の停止を希望する場合は、お手数ですが、次のメールアドレスまで御連絡ください。

栃木県産業労働観光部労働政策課

[rousei@pref.tochigi.lg.jp](mailto:rousei@pref.tochigi.lg.jp)

TEL 028-623-3218

FAX 028-623-3225